



遠ざかる上海の夜景を胸に刻み、残り3日間の船旅が気持ち新たにスタートしました。



緊急企画

丸井委員長をさがせ！！

我らが広報記録委員会の丸井委員長が、委員会ルームを抜け出していました！船内のどこかに、彼は必ずいます。探して、見つけて、一緒に証拠写真を撮ってください！！

探しまくって
撮りまくろう！



事務局からのお知らせ

事務局前（5Fフロント横）に差入れ品が届いております。欲しい団員の方は、ご自由にお持ちください。（下船時には、事務局にて処分させていただきます。）



Will
第44回「青年の船「とうかい号」船内広報誌」
2017/6/1 発行 vol.5



東海地区各地から多くの方にはるばるこの上海まで応援に駆け付け、花道を作ってくださいました。





近代以前の中国の建築様式を今に伝える、豫園を散策しました。現地通貨で食事をしたり、お土産を買ったり。寄港地ミッションのゴミ拾いも勿論頑張りました。また、バス移動中には、「未来志向のお国自慢」と題し、一般団員と上海青年がお互いの国の良いところを教え合いました。



「未来志向で創る今後の日中関係」をテーマに、段文凝氏による寄港地講演が開かれました。講演後には小グループに分かれ、講演の内容を受けてのグループディスカッションが行われました。現地上海青年たちを交えての意見交換は一般団員たちに大きな刺激と新たな気づきを与えたことでしょう。「謝謝！上海の皆さん！」



<講師プロフィール>
天津出身。天津師範大学（アナウンサー学科）卒業、早稲田大学大学院政治学専攻科卒業。日本のテレビ番組出演、CM・映画出演、出版、中国語講師、司会業など、日中の架け橋になることならなんでもやるという目標をもって精力的に活動する。

テーマ 未来志向で創る 今後の日中関係

講師：段文凝氏

「どうかい号」に参加してみて、一般団員・JC 団員の「まちのために頑張ろう」という心持ちやチームワークの力をすごく感じました。携帯電話も使えない環境だからこそ、人の目をしっかり見てコミュニケーションが取れる。参加したら絶対に成長に繋がる事業だと思います。



現地の上海青年たち、日本からお出迎えに来てくれた各地 JC メンバーと楽しい時間を過ごしました。リフレッシュ事業で作った千羽鶴を記念品として団長より贈呈した後、全員で「朋友」を合唱しました。



委員会紹介⑦ **国際交流委員会**

委員会紹介⑧ **広報記録委員会**



委員長 **野田 雄二郎**
「上海のことはお任せあれ！」



委員長 **丸井 基宏**
「褪せることない感動を写真や映像でお届けします！」